

オプトアウト用公開文書

研究名称

『胎盤位置異常症例に対する貯血式自己血輸血の安全性と有用性に関する後方視的検討』

1. 研究の対象

2012 年 1 月から 2022 年 12 月までの間に近畿大学病院で管理した胎盤位置異常に対し、自己血貯血を行った単胎妊娠患者。

2. 研究目的

自己血の貯血量、廃棄率、貯血時の合併症を評価し、自己血貯血の有用性を明らかにすることを目的とします。

3. 研究実施期間

2023 年 8 月 22 日（近畿大学医学部長の研究実施許可日）から 2025 年 6 月 30 日迄

4. 研究の方法

研究対象者の下記の情報をカルテより収集します。

① 患者背景

年齢、妊娠回数、流産回数、分娩回数、既往歴、妊娠方法、分娩週数、分娩方法

② 自己血貯血の情報

自己血の貯血量、貯血回数、総貯血量

③ 転機

貯血時の合併症、自己血の返血率と廃棄率、同種血輸血率、同種血輸血の合併症、子宮動脈塞栓術の有無、子宮全摘術の有無

* 収集されたデータは本研究の目的以外に利用することはありません。

5. 研究組織および利用する者の範囲

研究責任者

近畿大学医学部 産科婦人科学教室 松村謙臣

研究実務担当者（解析・情報収集）

近畿大学医学部 産科婦人科学教室 黄彩実
近畿大学医学部 産科婦人科学教室 川崎薫
近畿大学医学部 産科婦人科学教室 城玲央奈
近畿大学医学部 産科婦人科学教室 森内芳
近畿大学医学部 産科婦人科学教室 葉宜慧

6. 情報の管理について責任を有する機関

近畿大学医学部

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の相談窓口までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ます。

また、患者様が特定できる情報（患者様氏名・カルテ番号）については削除され、他の情報と照らし合わせない限り、特定の個人を知己別出来ないように個人情報を加工して利用させていただきますが、あなたの情報を研究に利用する事を希望されない場合は相談窓口ご連絡下されば利用する事を停止致します。情報利用を希望されなくても、あなたに不利益を被る事はありませんのでご安心下さい。

この研究は近畿大学医学部倫理委員会で患者さまの安全や人権に問題を生じる可能性がないかについて審査されています。近畿大学医学部倫理委員会で承認を受けた後、医学部長による許可を受けて実施します。

【相談窓口】住所：大阪府大阪狭山市大野東 377-2

電話：072-366-0221 内線 3215

担当：近畿大学医学部産科婦人科学教室 黄彩実